



# 豊の里

6月1日号

No.4

Ver. 2



## 行事を通して成長する姿

5月22日(日)～24日(火)の3日間、豊野少年自然の家において、5年生の集団宿泊教室が行われました。天候にも恵まれ、1日目のツリーハンティング、コンパスオリエンテーリング、キャンドルの集い、2日目の池外ハイキング、アスレチック、焼杉壁掛け作りなど、すべてのイベントを計画どおり実施することができました。子どもたちは疲れ知らずでした。(ホームページの「学校生活」をご覧ください。)寝食を共にすることで、さらに仲が深まったと思います。



また、それぞれがいろいろな役割を担うことで責任が生まれ、その役割を果たすことで(失敗もありますが)達成感を味わうことができたと思います。コロナ禍、施設内外の生活で制限されることがたくさんありましたが、食堂で食事をする際もみんなが黙食を徹底できるなど互いのことを考えた行動ができていました。最終日、担当してくださった所員の方からも「成長しましたね。」とお褒めの言葉を頂き、とてもうれしい気持ちになりました。各御家庭でのご協力もありがとうございました。

## 最高学年として・・・

先週、6年生に向けて、最高学年として頑張してほしいという気持ちを伝えるため話をしました。その中で、「3つのよろこび」という話をしました。3つのよろこびとは・・・「もらうよろこび」「できるよろこび」「あげるよろこび」です。6年生として、まわりの友だちが笑顔になるためにと考えて行動し、その友だちの笑顔を見て“うれしい”と感じられる「あげるよろこび」ができるようになってほしいと伝えました。これまで、現6年生が行ってくれた「あげるよろこび」の具体的なシーン(写真)を紹介しました。このことで、自分たちの行動を改めて振り返り、気づくことができたと思います。卒業まであと10ヶ月、少しずつ行動に移して行って欲しいと思います。その積み重ねが豊田小の伝統となっていくといいなと思います。

先日、地域の方から「農作業をしていたところ、遠く離れた道路から大きな声で『お疲れ様です!』と挨拶をした児童がいた。」と連絡を頂きました。さらに「疲れがっぺんに吹き飛んでしまいました。」「こんなことは初めて。最近の小学生は立派だなと一緒にいた人と話しました。」という言葉も頂きました。この純粋な児童の行動と地域の方からのご連絡に私も笑顔になりました!



## お知らせ

### マスク着用について

先日、文科省から「学校生活における児童生徒等のマスクの着用」について事務連絡がありました。『新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、身体的距離が十分に取れないときはマスクを着用することが望ましい』とされています。一方でこれから季節、熱中症の危険も伴います。気候の状況等により熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合、マスクを外す等の対応を学校では優先するようにしていきたいと思います。



学校生活の様子



6月の行事予定